

YAMAHA

エレクトロニクスとエアロダイナミックスを追求

わが国初のフルフェアリングモデル

「ヤマハスポーツXJ750D」

新発売について

昭和57年7月28日

ヤマハ発動機株式会社

当社では、国内最大排気量クラスである750ccモデルのXJシリーズに「ヤマハ スポーツXJ750D」を加え、8月10日から新発売いたします。

XJシリーズは動力性能、車両重量、ハンドリング性能、制動性能などの総合的なバランスにすぐれ、卓越した走行安全性と操縦性を備えたスポーツモデルとして市場で高い評価を得ています。

今回新発売する「XJ750D」は、このXJシリーズの頂点モデルとして開発したもので、先進エレクトロニクス技術を採用、また、わが国初のフルフェアリングを装備したプレステージ スポーツ ツアラーモデルです。

記

名 称 : 「ヤマハ スポーツXJ750D」

発 売 日 : 昭和57年8月10日

標準現金価格 : 850,000円

カラーリング : クリスタルシルバー

生産台数 : 1,000台(年間、国内)

「ヤマハ スポーツX J 750D」の主な特徴

1. Y.F.I.S 採用高性能エンジン

- X J シリーズ「X J 750E」でも定評ある4気筒シャフトドライブエンジンに、Y.F.I.S（ヤマハ フューエル インジェクション システム：電子制御燃料噴射装置）を組み合わせています。
- Y.F.I.Sは、エンジン回転数、吸入空気量、エンジン温度、スロットル開度の各情報をマイクロ コンピュータによって処理し、適正燃料噴射量を算出してエンジンを作動させています。
- これにより、シャープなスロットル レスポンス、すぐれた出力特性を得るとともに、燃焼効率が理想的となり、当社独自の省エネシステムY.I.C.S（ヤマハ インダクション コントロール システム）とあいまって、750ccクラス最高の好燃費（43.5 Km / ℓ、60Km/h 定地テスト値）をも生み出しています。
- また、電子制御燃料噴射装置を更に高性能化するため、電子ブーストコントロール進角装置を採用し、全回転域での扱い易さを確保しています。

2. わが国初のフルフェアリング

- 走行中のライダーを風雨から守り、高速走行時ライダーの疲労を軽減し快適性を向上、併せて、被視認性を確保し、安全性を向上させるフルフェアリングを採用しました。
- このフルフェアリングは機能性と美しさの両立を目指し、エアロダイナミックスの観点から追求しており、前方投影面積をス

ポーツモデルとして適正な大きさに設定し、高速時の車体の浮き上りや直進安全性を十分に留意した設計です。

- スクリーンは、通常走行ではスクリーン上方から見る状態とし、前傾姿勢ではスクリーン越しに前方を見るスポーツ感覚あふれたフルフェアリングです。

3. ヤマハ サイクル コミュニケーション システムの採用

- マシンの状況を把握し、トラブルの発生を未然に防ぎ、マシンの行動能力を予測する安全性の向上を目指した、ヤマハ サイクル コミュニケーション システムを採用しています。
- このシステムは、「走行情報表示機能」（ドライブインフォメーション）、「デジタル表示メーター」「絵文字表示の集中モニター」の3つの機能をあわせ持ったものです。

走行情報表示機能—— 右側ハンドルスイッチを操作することにより、即時に以下の10項目の走行情報を表示するもので、モーターサイクルに採用したのは世界で初のものです。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 時刻 | 6. 走行可能距離 |
| 2. 積算トリップ | 7. 走行時間 |
| 3. 減算トリップ | 8. 平均車速 |
| 4. 燃料残量 | 9. 燃料消費量 |
| 5. 瞬間燃費 | 10. 平均燃費 |

デジタル表示メーター—— 大型液晶表示装置により、スピードメーター、タコメーターを表示するもので、液晶表示部は二輪、四輪を問わず最大のもので、スピードメーターはデジタル表示で、タコメーターはデジタル式のゾーン表示を行うものです。またタコメーターはメンテナンス上使いやすいノーマルモードとアイドルリング時の回転数を正確に知ることができるアイドルモードを持ち、切り替えスイッチで簡単に選ぶことができます。

絵文字表示の集中モニター—— 安全対策の一環として、以下の項目に異常があると絵文字表示が行われトラブルを未然に防ぎます。

1. サイドスタンド収納忘れ警告
2. ブレーキオイルレベル警告
3. エンジンオイルレベル警告
4. バッテリー液レベル警告
5. ヘッドライト断線警告
6. ブレーキランプ断線警告
7. 燃 料 計

4. 走行機能の充実

- 高速ツアラーとして理想的なサスペンション性能を発揮させるため左右連結タイプのセミエアサスを前後輪に採用しています。また後輪のサスペンションにはベストセッティングを可能とす

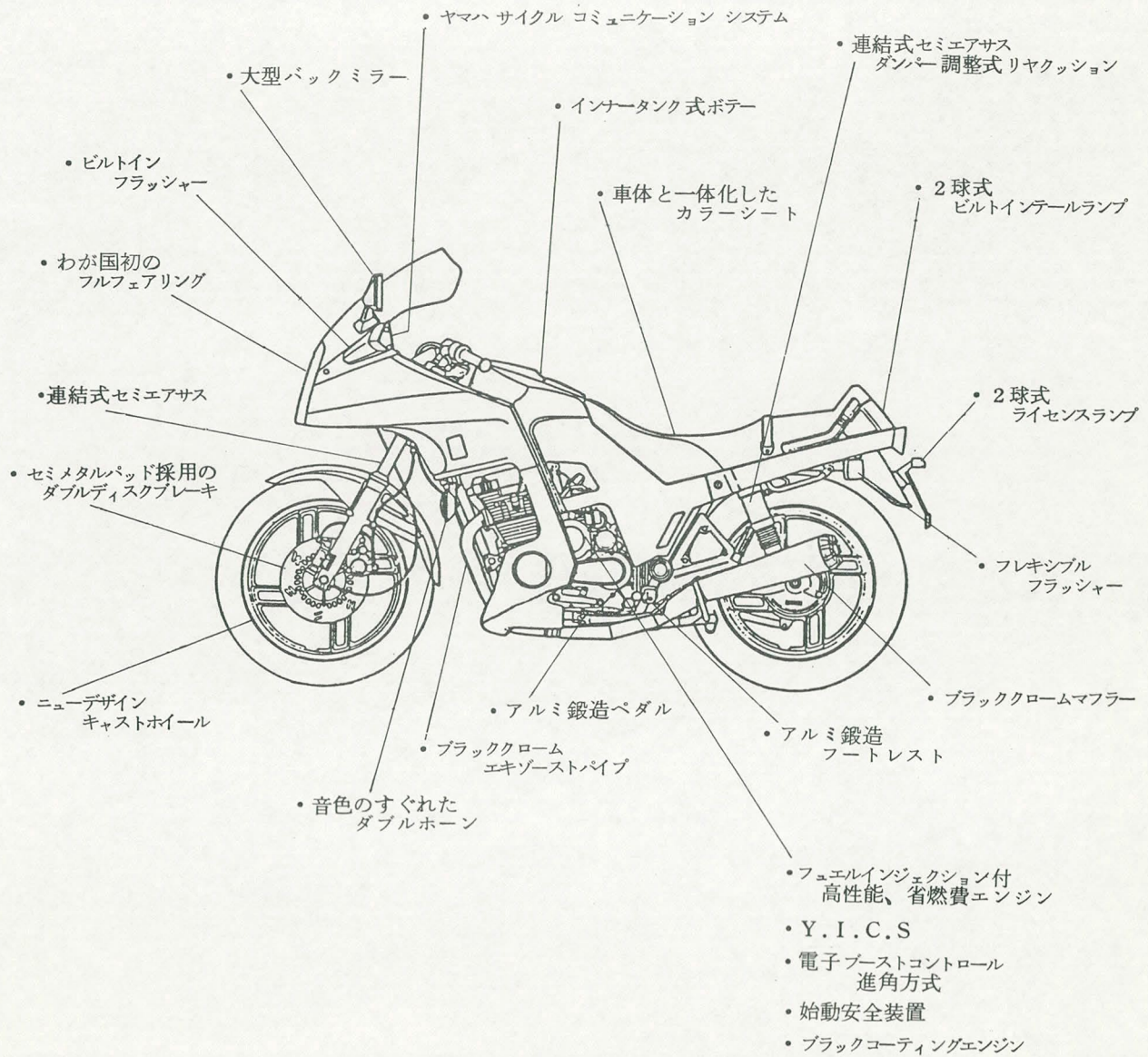
る5段階のダンピング調整機構を装備しています。

- 制動時の車体姿勢の変化をコントロールし安全性を高めるアシスタブルアンチダイブ機構を前輪に装備しています。
- 強力な制動能力を発揮させるため、セミメタルパッドをフロントディスクブレーキに採用しています。

5. 最高級モデルにふさわしい豊富な装備

- アルミ鍛造のペダル、フートレスト、タンデムステップ
- ブラックコーティングエンジン
- ブラッククローム塗装のマフラー、エキゾーストパイプ
- ソフトモールドグラブバー
- カラーシート
- フレキシブルフラッシャー（リヤ）
- ビルトインフラッシャー（フロント）
- 中空式防振角型バックミラー

「ヤマハスポーツXJ750D」の主な特徴





「ヤマハスポーツXJ750D」

「ヤマハスポーツXJ750D」仕様諸元

名 称		ヤマハスポーツXJ750D			1次減速機構	ギ ャ		
寸 法 及 重 量	全 長	2170 mm	動 力 伝 達 装 置	機	同上減速比	97/58	1.672	
	全 幅	730 mm			2次減速機構	シ ャ フ ト		
	全 高	1365 mm			同上減速比	48/37 1.297	19/18 32/11 1.055 2.909	
	シ ー ト 高	785 mm			クラッチ型式	湿 式 多 板		
	軸 間 距 離	1440 mm			変 速 機	形 式	常時噛合式前進5段	
	最低地上高	140 mm				操作方法	左足動 リターン式	
	乾 燥 重 量	231 Kg				変速比1速	35/16	2.187
性 能	燃 費 (舗装平坦路)	43.5 km/ℓ (60km/h)	" 2速	30/20		1.500		
	登 坂 能 力	30°	" 3速	30/26		1.153		
	制 動 停 止 距 離	15 m (50km/h)	" 4速	28/30	0.933			
原 動 機	原 動 機 種 類	4サイクル DOHC 2バルブ	機	速	" 5速	26/32	0.812	
	気 筒 数 配 列	直列、4気筒			フレーム形式	鋼管ダブルクレードル		
	総 排 気 量	748 cc			タイヤサイズ (タイヤパターン)	前	3.25H19-4PR	
	内 径 × 行 程	65.0 mm × 56.4 mm				後	120/90-18 65H	
	圧 縮 比	9.2 : 1			制 動 装 置	前	油圧式ダブルディスクブレーキ	
	最 高 出 力	70 PS/9000 r.p.m				後	ド ラ ム (リーディングトレーリング)	
機	最 大 ト ル ク	6.2 Kg.m/7000r.p.m	燈 火 及 照 明	ヘッドランプ	12V 60W/55W			
	始 動 方 式	セ ル 式		テールランプ	12V 8W			
	点 火 方 式	フルトランジスタ点火		ストップランプ	12V 27W			
	燃 料 タ ン ク 容 量	19 ℓ		フラッシャーランプ	12V 27W × 4			
	オ イ ル タ ン ク 容 量	3.5 ℓ		メーター照明	12V 3.4W × 1 + 2W × 5			
	潤 滑 方 式	強制圧送ウェットサンプ		パ イ ロ ン ツ ブ	ニュートラル	12V 3.4W		
	バ ッ テ リ ー 容 量	12V 14AH			フ ラ ッ シ ャ	12V 3.4W		
			メ ー タ ー 装 置	速度計、回転計、燃料計 ヤマハサイクルコミュニケーションシステム				